



# GOOD MORNING

Vol.408

7

JULY  
2021

# 実践の コツ

## 驚くほどの好結果って？

入会后最短距離で実践するためのロードマップ(P.3)

実践するとなにが起きるの？(P.4)

実践がはかどる?!

Yes/Noチャートでオススメのページへ！(P.5)

明日からもっと楽しくなるモーニングセミナー(P.6-7)

経営課題を具体化する為に＜活力朝礼＞を活用しよう!!(P.8)

家庭での実践のコツ(P.9)

倫理アライブ10000(P.10)

倫理経営講演会(P.11-12)

晴海・品川区・湯島・三鷹市

連載コラム(P.13)

瀧澤佐江子(ちより)・坂本喜秀・富岡健一

イベント情報／図書紹介(P.14)

# 特集 実践のコツ

私は何のためにここにいるのだろう。  
根源的な問いを抱えたまま  
数年を過ごした私の体験談。

文責・編集長 コトウユウキ（広報委員長）

倫理法人会に入会する。  
そのきっかけは十人十色だと思う。

私自身は「早朝に開催されている異業種交流会」と聞かされ、早起きなんてとんでもないと7年間入会を断り続けた末、11年前にいよいよ断りきれなくなって入会をした。

倫理法人会を知って18年。ここが異業種交流会ではなく、「学習と実践の場」であったのだと深く感じるようになったのはこの6年ほど。わかってしまえば簡単で、まさにコロンブスの卵だった。

転機となった6年前。会社は倒産寸前、子供は長期の不登校になり……と大きな悩みを抱えていた私は、倫理法人会でいう「実践」を行なうと事態が好転するという情報に行き当たった。追い詰められて疑う余裕もなかったため、藁にもすがる思いで「実践」を行い、100日後には悩みの大半が解消され人生がガラッと良くなっていた。それはもう、まさに驚くような好結果であった。

倫理法人会に入ると人生が良くなると聞かされて入会したものの、変化が実感できないという声を聞くこともある。それは、以前の私と同じ状況だと思う。入会し、ただそこにいるだけでは変化など起こらない。大切なのは「実践」をすること。言い換えれば「まずやってみる」こと。内容ではなく、行動そのものが実体のように思う。

しかし、簡単に聞こえる「実践」のきっかけを掴むまでに数年かかった私のように、一体どのように実践の一步を踏み出せばよいか迷われる方も多いのではないだろうか。

昨晚、最近独立したばかりの友人と話していたところ「知合いの経営者さんに『君は頭のネジを外した方がいい。もっと大きなことができるはずだよ』と言われたんだ」と切り出された。どうしても考えすぎてしまって、最初の一步が踏み出せないのが悩みなのだという。様々な表現方法があるものの、これはおそらく倫理法人会で云う「まずやってみる」と同義だろう。私も、深く頷いた。

彼は続けて言った。「自分のネジを外すためには、ネジの外れた人のそばにいたいんだって」。なるほど、なんのために倫理法人会で集うのかという問いへの答えにも思える。表現は変われども、真理は常に同じところに在るのだろう。

「実践」に踏み出す仲間がひとり現れると、その背中を追うかのように、ひとり、またひとりと変化してゆく。それは大きな流れとなって組織全体を成長させ、相乗効果を発揮し続ける。私はその、奇跡のような展開に遭遇し、幾度となく感動してきた。

今号のGOOD MORNINGでは、私自身の悔恨の念と共に、ひとりでも多くの方のきっかけになればという切実な思いで取材班の体験を元に記事を作成させていただいた。正解のあることではないが、なにかのヒントになれば幸甚である。

# 入会后最短距離で実践するためのロードマップ

倫理法人会に入ったら「実践」と良いですよ。そう聞くことは多いですが、そもそも「実践」をするためにはどんな活動をしていけばよいのでしょうか？

私たち取材班の体験が皆様の参考になればと思い、入会后にどのようなことをすると「実践」が始めやすいか、ロードマップの例を作成してみました。これが正解というわけではありませんが、自分が変わるきっかけを掴むためのお役に立てれば幸いです。※倫理指導の受け方や委員会への参加方法については各会の役員にご確認下さい。



## 目標

さまざまなきっかけで  
倫理法人会と出会い……

トラブル  
苦難

## 入会



### まずは経営者モーニングセミナーに参加

朝型の生活習慣を体得するとともに自らの生き方や会社のあり方を学びます。講話で各界で活躍中の経営者の豊富な体験談を聴く事で心の土台を築き上げます。同じ会に所属するメンバーとも交流し、実践をされている先輩とお話してみましょう。シェア会で他の参加者の感想を聞くと更に学びが深まります。



### 経営者モーニングセミナーのお役を受ける

会場の準備、司会進行など、会を運営するための役割はたくさんあります。積極的に役割に立候補してみましょう。会員同士で仲良くなることはもちろん、初めての役割への挑戦から、参加するだけのセミナーと違う景色や自分自身が見えてきます。



うまく実践できない……  
思うように活動できない……

### そんなときは委員会活動もオススメ！

委員会で実践した2人の体験談をご紹介します。

コロナ禍で仕事がうまくいかず、愛犬も難病に。広報委員としての役割もできず……このまま中途半端ならこの取材で最後！ と思って取り組み始めた取材と記事作成。それがあまりに面白く、たくさん校正の入った文章にスキルアップも実感。どんな理由であれ、精一杯やると決めたら、新たな道が開けました。(江東区倫理法人会 広報委員 加藤朗子)

入会してまもなく広報委員会に所属。

最初は何をしていたら良いのかわかりませんでしたが、委員長と場のエネルギーの高さを感じました。取材も記事も配信もやってみたら面白く、一生懸命やりました。すると周りにも意見が通りやすくなり、頼み事も受けてもらいやすくなりました。

また「万人幸福の葉」に書いてあることも、段々腑に落ちてきました。頭や口で言ってもわからないことが、実践してわかってくる。私にとっては実践の場が、広報委員会でした。(江戸川区広報委員 満田三)

### 会員スピーチをする

実践、体験した気付きを会員スピーチで発表すると先に決めます。スピーチをすることで、実践への向き合い方が変わり、気付きも深くなります。もしスピーチの順番がなかなか回って来なくても、倫理を共に学ぶ仲間体験を共有してみましょう。

### 普及をする

自分が倫理の学びを通じて感じたこと、成長したことを入会していない方にも話してみましょう。きっと新たな気付きがあります。

### 会の役職を受ける

入会後の経過年数と実践状況によっては、役職者に推薦されることもあります。倫理法人会では「役に育てられる」という言葉もあり、成長の機会になると言われています。

なりたい自分になるための自己革新の道は、自ら実践し切り拓いていく。その過程こそが最短ルートではないでしょうか。この例を参考に楽しく活動していただければと思います。次のページでは、実際に「実践」を行った会員の体験談をご紹介します。

# 実践すると なにが起きるの？



倫理法人会では、「実践」と「倫理体験」という言葉をセットでよく耳にします。どんな時に何を実践すればどんな倫理体験が出るのでしょうか？

今回は、社団法人倫理研究所刊行の月刊誌「新世」に体験が掲載されたことがある江戸川区幹事の福澤千穂さんに、ご自身の実践と倫理体験を赤裸々に語っていただきました。

## —どんな苦難の中にいましたか？

福澤さんは建設工事用機械のレンタル会社を経営するご両親のもとに三姉妹の次女として生まれました。愛情を注いで育ててくれたご両親への感謝の気持ちと同時に、自分が後継ぎの男の子として生まれてこなかったことに対し、申し訳ない気持ちを抱えながら過ごしていたそうです。

ある時、自分宛に一通の手紙が届きました。差出人は11歳の時の自分で、昭和60年に開催された「つくば万博」のタイムカプセルに保管されていたものだったそうです。

その手紙には、15年後の自分は何をしているかについて書かれていました。

『結婚しているか、仕事を継いでいる』

そう書かれた手紙を受け取った27歳の福澤さんは、今後の人生をどのように歩んでいったらいいか迷っている時期でした。

「今しかない」

その手紙に背中を押されるように、会社を継ぎたいという思いをお父様に伝えることが出来ました。無事に入社することができた福澤さんでしたが、最初のうちはなかなか仕事が覚えられず何度もくじけそうになったそうです。そんな時、お父様の紹介で倫理法人会の「後継者倫理塾」に入塾することになりました。

## —実践するきっかけになったのは？

倫理法人会の活動については詳しくなかった福澤さんでしたが、「後継者」と名の付く勉強会に参加させてもらったことをうれしく感じ、経営者としての知識をたくさん吸収し父親に認めてもらいたいと思っていました。ところが、その勉強会で学んだのは経営のノウハウではなく、心の内面の教育でした。

自分が期待していた内容とはかけ離れていたため、「こんなはずではなかった」という思いと「父が勧めてくれた勉強会なのだから学ぶべき点があるはず」という思いが交錯していました。

## —どんな実践に取り組んだのですか？

後継者倫理塾では、「生かされていることに感謝」「自分を産み育ててくれた両親に感謝」という心の勉強をしました。その中で福澤さんはあることに気づきました。それは、あるがままの自分を愛し、認めてくれているご両親の大きな存在でした。「両親への感謝の気持ちを伝えよう。それが今の自分に足りない部分だったんだ」ということが分かりました。

## —倫理体験はどんなふうに見えましたか？

自分がやるべきことが分かった福澤さんでしたが、自分の素直な気持ちを両親に伝える勇気が出せずに月日ばかりが過ぎていきました。ある日の経営者モーニングセミナーで、仲の悪かった兄弟が両親に謝罪して和解することで、会社の危機を乗り越え立て直したという話を聞き、この日の夜、ご両親と向き合い感謝の気持ちを伝えることが出来ました。するとお母様も涙を浮かべながら、自分の気持ちを正直に話してくれたそうです。お父様は黙ってうなづいていただけだったそうですが、最後は親娘三人そろって涙を流していたそうです。

## —体験者として今伝えたいこと

自分の気持ちを素直に伝えたり、行動に移すことが出来るようになったのは倫理法人会での学びのおかげだと思っています。特に、後継者倫理塾では「自分は一人の力で生きているのではなく、生かされている」、そう教えてもらいました。

自分が率先して社員一人一人に挨拶をすることで、社内の雰囲気明るくなりました。また、社員さんやそのご家族の皆さんにも感謝の気持ちを伝えるようにしています。

## —実践して倫理体験を得る方法

福澤さんの話をお聞きして感じたのは、「実践」とは大きな苦難に直面した時に始めるもの『だけ』ではなく、普段の生活の中での気付きを大切にしながらそれを継続することも一つの「実践」であり、結果的に「倫理体験」として現れてくるということでした。

自分が今やるべき「実践」とは何か、に気付く感性を磨くためにも倫理の学びは必要だと感じました。

現在の状況を変えたい！もっと良くなりたい！成長したい！そのように思っているあなたは、今すぐに倫理法人会の仲間と共に経営者モーニングセミナーで学び、実践を始めましょう！

取材：齊藤聡(四谷/A) 加藤朗子(江東区/A)  
執筆・撮影：齊藤聡(四谷/A)



# 実践がはかどる?!

# Yes/Noチャートでオススメのページへ!

倫理法人会に入会したばかりの方から、会歴の長い方まで、今のあなたにピッタリのページをご案内いたします。  
チャートで辿り着いたページを紐解き、倫理法人会を10000倍活用しましょう。



記事作成：宮本早苗(新宿区/B)・山村英世(墨田区/B)・瀧澤佐江子(銀座/B)・小林英司(練馬区/B)  
・藤下修(港区/B)・大谷宗吉(青梅市/B)・森田邦彦(福生・羽村/B)

# 明日からもっと楽しくなるモーニング

倫理法人会では、「実践」が何より大事、と言われていますが、何から実践していけばいいのでしょうか？  
毎週、同じプログラムで行われる経営者モーニングセミナー（以下、MS）の事をよく理解してから参加すると、更に充実した時間が過ごせるかも知れません。まずはMSで出来る実践から始めてみましょう！

ここでは、＜実践のコツ＞として、

## ①準備 ②MS役員朝礼（以下、朝礼） ③MS ④シェア会 ⑤体験談

の5つに分けてまとめてみました。



### ①準備 ～「場」を整える実践～

MSの準備の目的は、マニュアルに沿って経営者の早朝の実践道場として相応しい場を作り、場の気を整えることです。同時にそれは、準備している人にとっての実践にもなります。

一つ一つの備品・会場そのものにも感謝しつつ、準備から参加してみてください。



【ポイント】坂本翔 東大和・武蔵村山準倫理法人会会長  
「準備をすることによって＜軸＞ができ、問題や変化に付きやすくなります。そして継続することで、自分自身の心の状態にも気付くようになり、色々とアンテナの感度が高くなります。『準備あってこそその直視力』が高まります。」

### ②朝礼 ～「心」を合わせる実践～



MSの前に朝礼が行われます。朝礼の目的として、参加者を明るく迎える／役職者相互の活力とチームワークを高める／気を合わせる／情報の共有化を図る、といったことが挙げられます。

朝礼の実践のコツは、全員で斉唱するMS役職者の心得（「我ら役職者は」で始まる5つの言葉）に集約されています。

続いて、大きな声で「ハイ」の実習、タイミングを合わせて礼の実習があります。実際に行くと、見ているほど簡単ではない、と気付きます。自分だけ礼のタイミングがずれる、お辞儀の深さが違うなど・・・。自らの「我」（わがまま）に気付かされる場です。

【ポイント】小澤陽一 北区倫理法人会会長（以下 小澤会長）

「朝礼に参加すると『みんなと心を合わせようという意識』が身に付きます。心を合わせようとなると、自分の動作・言葉も皆と波長が合うようになります。仕事現場で例えると、お客様に対しても『合わせよう』という意識が身に付き、少々無理難題を言われても、『やってみよう（合わせよう）』という行動につながります。」

### ③MS ～そこは、学びの宝庫～

●なぜMSは早朝に開催するのでしょうか？

ー 朝、目覚めたら直ちに起き上がり行動を開始すること（＝朝起き）が、人間の「我」（わがまま）を断ち切るのに最も効果的だからです。また、早朝は前日から心に決めない限り、参加できない時間帯です。つまり、毎回MSに出席するということは、「決めた通りに実行する」という確かな実践を毎週行っていること。それが自己革新につながる学びとなります。

●会場に着いたら...

ー 早く来た人は、前の方から着席します。前の席に座るのは緊張を伴いますが、これは積極性を養うとともに、講話の方が話しやすい場を創る（相手の立場に立つ）ための大切な実践です。

個々の参加者が、「自分もMSの雰囲気を作る一員である」と自覚する事で、深い学びが得られる、特別な空間が生まれます。

●開始2分前の静寂の時間は何のため？

ー MS前までの時間とは一線を画した異なる時間がやってくるという意識を持つための時間です。

2分間、参加者全員が静寂を保ち、整った心でMSを迎えます。静寂の時間を持つことで雑念が消え、厳かな気持ちでMSを迎えられたと実感される方も多いのではないのでしょうか。普段の生活でも、自分なりの「静寂の時間」を持てると良いですね。

●倫理法人会の歌を斉唱するのは？

ー 参加者全員の心を、学び多き充実したMSを創る方向に向けるためです。MSの冒頭に歌う事で、全員のエネルギーを高める意味もあります。

●万人幸福の栞を輪読するのは？

ー 輪読は心を整えると共に、純粋倫理のエッセンスを再確認する時間です。

「講話」を聴く、というインプットの時間の前に、歌う・輪読というアウトプットの時間を持つ。

「出せば入る」といわれるように、講話の内容がより深く入って来るという効果もあるそうです。大きな声でハツラツと発声しましょう。



# セミナー＜実践のコツ＞



## ④シェア会(朝食シェア会) ～「聴き力」を養う～

MS終了後はシェア会です。最初に進行役が時間を決め、参加者全員が講話の感想を順番に話します。シェア会でできる実践とはどのようなものでしょうか。

まず第一に、シェア会は、講話でインプットした内容をアウトプットする場です。決められた時間で自分の考えをわかりやすく伝える訓練であり、時間を守って話すことで自分と参加者全員の時間を大事に使うということを学びます。

次に、全員の感想を聞くことで、自分とは違う考え方に触れられることができます。例えば、父親との関係がテーマの講話だった場合、講話者の当時の思いに対する感想や、父親の側に立った感想、自分の経験と比べて話す人など、たくさんの感想が語られます。「こんな見方もあるのか！」と自分とのとらえ方の違いから思いもよらない学びを得ることができるのです。案にも書いてありますが、まさに「万象我師」ですね。シェア会に参加せずに帰れば、講話についての感想は自分一人だけのもので終わりますが、参加することで、複眼的な開かれた世界へと繋がります。

【ポイント】小澤会長

「シェア会では講話を聴いたうえで『何を実践するか?』を言うようにすると良いです。倫理は実践が一番大切。実践項目を宣言すれば、やるしかなくなります。また、そのような目的で参加をすると、聴き方も大きく変わってきて「聴き力」が高まります。仕事の現場でも大いに生かすことができると思います。」



## ⑤体験談 ～MSで意識していること～

「初心に戻りゼロからスタートし、お世話役に徹しよう！」

斎藤和人 江東区倫理法人会会員  
会社では、社長として指示や指針を示す立場ですが、ここでは入会間もない私は右も左もわからない新人です。この好機を活かして、どんなお役にも積極的に取り組み、現場スタッフの気持ちを体感しながら、倫理を学ぼう！と決めました。その学びを、スタッフやお客様、地域のために活かす事こそが、自分が倫理法人会に入会した「使命」だと受け止め積極的にMSに参加しています。

～入会して自分自身変わった事～

- ・スタッフの気持ちを理解できるようになり、コミュニケーションが深まり、生産性が向上した。
- ・自身の行動が明確になった事で、思いがスタッフに伝わり、リーダー育成が進んだ。
- ・倫理を学んだ事で、物事をよりポジティブに捉えられるようになり、スタッフとの会話も増えた。

「朝礼が終わってから、MSが始まるまでの約15分。ここが一番大事」 小澤会長

この時間は、いかに会員さんやゲスト様とコミュニケーションを取るか？を意識しています。少しのコミュニケーションでも、相手にとっては大きなインパクトを与え、短い時間で印象を与える。その為に、一人ひとりに丁寧に挨拶をし、一人ひとりを見る。この考えや行動はビジネスでも多くの良い効果につながっています。

## MSの実践とは……

山田貴規MS委員長からのワンポイントアドバイス

「やりたくない事・出来ない事を＜敢えてやる＞」出来ない事を言い訳にしないでチャレンジしてみる。マニュアル通りに行う事で、それが叶えられます。毎週のMSをチャレンジの場と捉えて参加してみる事です！

## MSの意義を知ること、より充実した学びを！

経営者モーニングセミナーは、マニュアルに沿って行われますが、その要素の一つ一つに意味があります。それを知り、素直に実践することで学びが深まっていきます。参加する中で浮かんだ疑問は、ぜひ自単会の役員、相談役、先輩会員の方に聞いてみましょう。ご自身の、場合によっては答える方も純粋倫理についての学びが深まります。

プログラム中のそれぞれの要素の意義をよく理解して、積極的にMSに参加しましょう！



執筆：松永克則(世田谷区/G)・秋元亜希(文京区/G)・田中秀太(練馬区/H)・小林由香(むさしの吉祥寺/H)  
取材：松井美穂(江東区/G)・清水智子(東大和武蔵村山準/H)・石塚正拓(北区/H)

# 経営課題を具体化する為に ＜活力朝礼＞を活用しよう!!

毎月配布されている「職場の教養」を読んでいますか？

倫理法人会で推奨しているのが「職場の教養」を使った朝礼、「活力朝礼」です。この「活力朝礼」について、東京都倫理法人会の三瀬晃朝礼委員長のお話を元にご紹介していきます。

## ～活力朝礼で会社でも実践を～

### 1. 活力朝礼を導入するメリット

朝礼を通して、社員と価値観を共有し、一体感あるビジネス展開を目指せます。毎朝の朝礼が、経営陣と社員の考えをシェアする場として効果的に働きます。日々の職場全体の、モチベーションアップ・ポジティブな空気感を創出します。会社全体の団結力が高まり、一丸となって目標へ推進していけるようになります。

### 2. 導入はシンプル <朝礼の導入において必要なこと>

経営者の強い意思や想いを、しっかり幹部や従業員に伝えます。朝礼において経営者のマインドを浸透させましょう。

理想の朝礼とは「従業員の積極的参加」「改善策を提言できる環境」。この2つのサイクルを作り上げ、日々繰り返していくことで企業活性が高まります。

### 3. お手本となる企業をご紹介します

実際に＜活力朝礼＞を導入する際には、具体的な実例を見て、勉強することができます。まずは、会社幹部の方へヒアリングに伺い、頂いた内容からマッチングしている企業をリストアップ。相性の良い企業に見学できるようにご案内致します。

次に朝礼指導を行う流れ

- 1) 朝礼委員が貴社に訪問。
- 2) 幹部とのディスカッションを重ね、朝礼の方針を決定。
- 3) 朝礼委員会からは倫理法人会としての『基本の座学と型』をお伝えします。
- 4) 1～3ヶ月に一回、定期的なチェックを行い朝礼支援。

継続した活動ができるようサポートをしていきます。

また、素晴らしい朝礼を行う企業は毎年開催される活力朝礼甲子園に出場することができます。

### 4. 優れた朝礼をシェア『活力朝礼甲子園』

毎年8月に『活力朝礼甲子園』を開催しています。

各企業が職種により独自に＜朝礼＞に取り組む様子や、このコロナ禍でのリモートワーク、時差出勤に対応した朝礼なども実施されています。

### 5. 朝礼委員会より

活力朝礼は、やればわかる。社員を巻き込むことが大切です。また活力朝礼を上手く活用出来ていない企業の多くは自社の経営課題が明確になっていない場合が多いです。課題を明確にすなれば、何をしていたら良いのかが明確になります。

活力朝礼は＜経営課題を解決する為のツール＞として活用して頂き、導入を意識することで、『社長（経営者）自身の気づき』を得られます。

活力朝礼は、ここが一番大切です。＜社長の学びに繋がること＞が一番重要なことだと我々は、お伝えしていきます。

企業への『活力朝礼』の導入は朝礼委員会が、万全のサポートを致します。

朝の10分、朝礼を導入するだけで、大きな推進力が生まれ、期待する結果を得ることに繋がります！

まずは、2021年8月9日（日）開催  
『活力朝礼甲子園2021neo』に  
参加して活力朝礼に触れてみては  
いかがでしょうか？



# 家庭での実践のコツ

今までの自分から変わるために普段の行動に+αを取り入れる

倫理法人会に入会したが現状あまり変わった気がしない、どうしてだろう。そんな疑問を抱えてはいませんか？

倫理法人会憲章には「実行によって直ちに正しさが証明できる純粋倫理」と記されております。つまり実践することが重要です。このページでは、家庭で出来る4つの倫理の実践とそこから得られた小さな気づきについてご紹介していきます。

## ～家庭で出来る身近な実践～

### 朝起きた時【あいさつ】

Tさんの実践：相手の目を見て、キチンと「おはようございます」とあいさつをします。さらに、相手の名前を呼んであいさつできれば最高ですね。お互いに顔を合わせてあいさつする事で、相手の存在を認め、気持ち通じあう。明るい一日のスタートにつながります。



### 家に帰った時【靴をそろえる】

Mさんの実践：帰宅時に靴を磨いて下駄箱にしまい、玄関に出ている靴（履物）を全てそろえる。靴をそろえる事で自分の心が整います。この積み重ねで周りの全てが整い始め、物事が良いタイミングでやって来るようになりました。



### 物事の片付け【後始末をする】

Sさんの実践：食事をした後すぐに洗い物をする。流し台に食器を放置せずに食後すぐに片付けられるよう工夫します。後片付けをさっさとすることにより、次の行動の気持ちの切り替えにつながります。



### 就寝時【祖先、離れて暮らす家族に感謝をする】

Gさんの実践：亡き祖父母の顔を思い浮かべ、両親、離れて暮らす家族の名前を呼んでから「今日も一日精一杯、命を使いました。感謝します。おやすみなさい」と唱えて休みます。一日を無事過ごせたことに感謝し、祖先や家族とのつながりを感じることで、眠っている間に目に見えない力が蓄えられていると感じます。



## 今すぐ始めてみよう！

どの実践も普段何気なく行っている生活の中に節目をつける事が出来ます。倫理の実践はまず素直にやってみる、理屈抜きに行う事が大切だと言われています。出来るところから一つずつ、心を込めて毎日実践して行っていくその先には、きっと今までとは違った視点で物事を感じ取る自分に気付くことになるのではないのでしょうか？全ての基盤は家庭の中での生活実践からです。気づいたらすぐする習慣を身につけ共に学びましょう！

※～家庭で出来る身近な実践～は倫理の本棚にあります「苦難は幸福の門ー生活倫理相談ガイドブッカー」208頁の純粋倫理の基本実践リストより抜粋しております。



# 倫理アライブ10000からミライが変わる



Tokyo  
倫理  
アライブ!  
10000  
TOKYO RINRI 'A' LIVE! SPECIAL PROGRAM

## 鴨頭嘉人氏 情熱の講演

2021年7月3日(土)  
18:00~20:00

10000人が学ぶ奇跡の一夜を共に  
都内各地の会場&オンラインで同時開催



2021年7月3日 メイン会場と都内41のサテライト会場をオンラインで繋ぎ、日本一のYoutube講演家・鴨頭嘉人氏の情熱の講演で1万人の人生に大きな変革を起こすビックイベント「倫理アライブ10000」が行われました。

## 笑顔の花がひらいたイベント

皆さん、鴨頭嘉人氏の笑顔覚えていらっしゃいますか？  
各会場で生き生きと働く実行委員、運営スタッフの笑顔をご覧になりましたか？「楽しんで実践するところに人は集まる」まさにそれを実証したイベントではなかったでしょうか。  
では、このイベントが最初から順風満帆に進んでいったと思いますか？もしかしたらイベントだけを見ていただいた方ならそう思うかもしれません。

## しかし現実とは違います

そう、倫理でよく聞く「苦難」の連続でした。  
イベントを運営したのは業者でも専門家でもない、倫理法人会の会員。そんな素人たちが「いままでやったことのないでっかい」イベントをやる訳ですから苦難は当たり前です。  
それを分かっている、何故このイベントをやったのか？その理由は、たくさんの人に倫理法人会を知ってもらい一緒に倫理を学ぶ人を増やしたいから。そしてもう一つは我々東京都倫理法人会会員が大きな苦難に挑む実践であるからです。

イベントに先立ち放送された週刊ライブ配信番組「Tokyo倫理アライブ！」では34週に渡り得意な「MC」という苦難に立ち向かっていった飯作文俊幹事長。不安を抱えながらも「きっと出来る」と心を先行させ、中心になって広報委員を巻き込み、伝説の委員会を作り上げたコトウユウキ広報委員長。  
お二人をはじめ、全員が本イベントの実行委員となった広報委員もそれぞれが得意でない事に挑戦し、尋常でない委員会活動量に一時的に音を上げる、そんなシーンもありました。広報委員だけではなく関わる人々それぞれが大小様々な苦難を抱え、大きく進んだ人も半歩だけ進んだ人もいました。それは作業量だけではなく、自分の心にどれだけ真剣に向き合えたかが大きな要素だったでしょう。

## 倫理アライブ10000の開催にあたって

各単会も苦難がある中、新宿区の篠原由香会長は「ピンチじゃない、チャンスだ！最初にこう思えたことが良かったです。新宿区は翌週に周年行事も控えているので、会員さんをフルに巻き込む最大のチャンス！やったことがないからこそやる！出来なそうだからこそやる！この思いが全てを動かしました」と最大限に活かし単会を盛り上げました。  
そして江東区の篠田和男会長は「飯作幹事長、コトウ委員長、広報委員の皆様は刺激を受け、派手な格好で駅前での倫理アライブのビラ配り、翌週のモーニングセミナーで初参加者が鴨頭氏のチラシに反応してその場で入会を決意。願いが叶った瞬間です」と大きく進んだ実感を語っていただきました。

全く仕事のなかった頃から倫理法人会に入会し、マニュアル通りに素直に純粋倫理を学び、実践を積み重ね、そして人生の転機を掴み、今や100万人を超える登録者数を誇るYoutube講演家となった鴨頭嘉人氏の「ミライの話」に、そんな体験を持つ人達が心踊らせないわけがありません。

## 次は「あなた」の番です

倫理アライブ10000に参加して、よしやるぞ！とそれぞれモチベーションも上がり、思いをめぐらせていることでしょう。しかし、それだけで終わらせないために「不得意で苦手なこと、そんなこと出来ないよ」ということにチャレンジ実践してみてください。ミライは必ず変わるはずです。倫理アライブ10000はあなたのミライを変える一つのきっかけなのです。



取材・執筆：金崎嘉治(品川区/F)・渡辺靖仁(三鷹市/F)・星美幸(立川・昭島/F)

## 晴海倫理経営講演会

緊急事態宣言宣言下、ホテルマリナーズコート東京にて、晴海倫理経営講演会が開催されました。

入口での検温・消毒に始まり、ある意味贅沢とも言えるほど広々と配置された席に大勢の参加者がお着きくださいました。

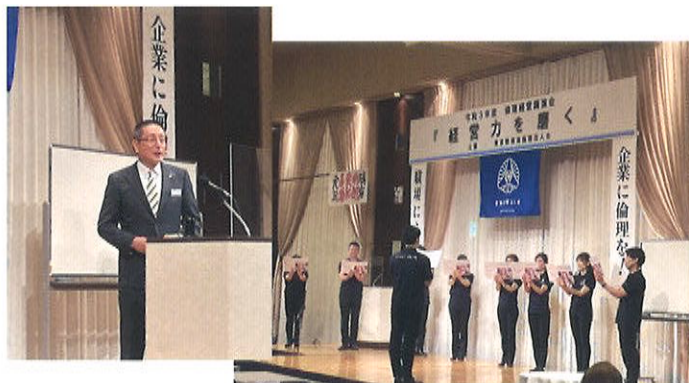
第一部は(株)リベントによる朝礼実演。メリハリの効いた活気あふれる朝礼は、講師の河合伴治氏から「明るい元気な葬儀屋さん」との感想をいただけるほどでした。

図書紹介にて取り上げられた「万人幸福の栞を読む」は、現在晴海倫理法人会の有志で毎朝「『栞を読む』を読む会」をしていることもあり、早々に完売。これからの学びが深くなる予感がします。

そして、誰もが知るお菓子「ブラックサンダー」でおなじみの有楽製菓会長 河合伴治法人スーパーバイザーの講話では、夫婦親子の縦横十字の大切さが語られました。お父さまとの確執からその心に気づいた時の奇跡、そして奥さまへの日々の実践から家族愛とへつながったなどのお話は、聞く者すべての心に深く刻まれるものでした。

河合法人スーパーバイザーには翌日のモーニングセミナーでも、「万人幸福の栞」の17ヶ条に合わせた入会前と入会後の変化をお伺いし、「実践」することの大切さをより深く教えていただきました。

コロナ禍での開催にはとても悩んだ薄倉会長でしたが、それでも開催することでzoomでしか会えない仲間も駆けつけ、64名の出席者に恵まれ、これからの会の発展への大きな力になりました。



取材・執筆：原見由美子(晴海/D)

## 品川区倫理経営講演会

「関わる人すべてが本質的な成長と成功を目指す」が合言葉の品川区倫理法人会。そんな品川区の倫理経営講演会に苦難が舞い込んだのは開催5日前でした。

非常事態宣言が延長され、当日の会場が使えないかもしれないとの連絡。会場が使えなければ倫理経営講演会は中止にせざるを得ません。当然、不安や憂いがあらわれる場面ですが、今年の品川区の実行役員会は違いました。まずは中止となった場合の準備を万端にし、その上で開催すると「心を先行させて」準備を進めました。その甲斐あってか、開催の2日前、会場から「使用OK」の連絡が入りました。実行委員は沸き立ち、更に準備にも熱が入っていききました。

こんな経験をした品川区の倫理経営講演会が成功しないわけがありません。当日はゲスト37名を含む96名、会場いっぱいの参加者が集まりました。

事業体験報告は原貞夫法人レクチャーの「父とつながる」。人に面倒を見られるのが大嫌いだっただ父が、病で寝込んだ時の受容の実践。そしてお金や競争より優しさや明るさを優先さ

せる事。父との体験から学んだ事は「生活の法則に則ると自然と仕事も上手くいく。道が開かれる」と、熱く語られました。

講演は野口起生法人アドバイザーの「経営力を磨く」。純粋倫理の3つの特徴を「徳福一致」、「実践を身上とする」、「心が先行する」と提示。見えない心を整えると見える形も整う。徳を積んで人間力を高めると「儲かる/人が集まる」心になり、現実でも「儲ける/人を集める」ことが出来るなど、大変動の時代こそトップの人間力を鍛え、それを土台とした経営力を磨くことが重要とのことでした。

参加者は熱のこもったお二人の講師の話から深く学ぶことができ、実行役員は更に「心が先行する」という実践結果を確認できた特別な夜となりました。



取材・執筆：金崎嘉治(品川区/F)

## 湯島倫理経営講演会

「15周年を100社で！」

今井良明会長の信念の下、活動する湯島倫理法人会。5月15日に開催した倫理経営講演会も、コロナ禍の影響により直前の講師変更というハプニングにも動ぜず、しっかりと感染防止対策をとった上で無事に開催。多くのゲストにお越しいただくため、役割分担や席次表、ゲストの方の案内役を決めるなど、丁寧に準備に取り組みました。

また、毎週のMSにおいて、「日本一質の高い朝礼」を目指す中、自然と醸成されてきた会員が心をひとつにする空気の下、ゲスト48名を迎えることができ、合計84名の方が参加する大盛況のうちに終わりました。また、大江戸地区の団結により、地区会メンバーの方々にもご協力をいただいたおかげで、ゲスト一人一人を手厚くおもてなしすることができました。ご協力をいただいた方々へ感謝申し上げます。

これからも、記念すべき年を目指すかたちで迎えられよう、活動して参ります。



取材・執筆・撮影：富岡健一（湯島/H）

## 開催報告

## 三鷹市倫理経営講演会

三鷹市倫理法人会 倫理経営講演会が4月21日、総参加数63名中、未入会ゲストが4割と盛況の中開催されました。「東京都活力朝礼甲子園」で優勝実績のある武蔵境自動車教習所様による活力朝礼の実演や、経営者としての「決断」に着目した講話など、参加者の方からは、満足の感想を多くいただきました。

第一部は武蔵境自動車教習所様による活力朝礼の実演で、無駄のない動き、隙間なく流れるような挨拶や発言で全員の意思の揃った笑顔と元気のままに活力のある朝礼でした。

朝礼委員会の三瀬委員長からのスピーチ（代読）は何より朝礼の導入は社員にやらせるものではなく、会社を良くしたいと経営者が実践する場だと認識することが大切であると学ばせていただきました。

第二部は一般社団法人倫理研究所 法人局 教育業務部 小川太郎主事による「経営力を磨く」というテーマで講話では、判断と決断があり判断は社員に、しかし決断はリーダーがするもので、その決断の指針となるのが倫理の学びである。社長自ら覚悟を決めて率先して一緒に学ぶ姿勢を見せることで、雰囲気や社員、業績が変わっていくのだと気付かせていただきました。



執筆：渡辺靖仁（三鷹市/F） 撮影：満田 三（江戸川区/D）・三鷹市 志村成昭

## 持続可能な豊かさを未来に

～今経営者が知っておきたい社会貢献とは？～ 連載第5回

瀧澤佐江子(ちより・銀座/B)

改正育児・介護休業法が6月3日、衆院本会議で可決、成立しました。これまで男性も取得可能であった「育休」と「産休」が大きく違うのは、出産準備期間に取得することも可能であることや給与支払いの割合などがあります。先日結婚が発表された星野源さん・新垣結衣さんが主演するドラマでも「育休」を取得するために出産前の準備期間に夫が連日連夜残業する様子が描かれ、社会問題として取り上げられています。「万人幸福の葉」第5条の中には、このような一節があります。

夫婦は合一によって、無上の歓喜の中に、一家の健康と、発展と、もろもろの幸福を産み出す。ただ子女を設けて、子孫繁栄のもとを成すばかりではない。

日々のニュースも、倫理の学びに落とし込むと、ひろがりをもって考えることができると感じます。社員にとっての歓喜の瞬間を準備期間からは、経営者にとっても歓喜の瞬間であるに違いない。経営者として今、なにをすべきか？ 持続可能な豊かさを100年先の未来に届けるため、学び、実践をしていきたいものです。

一般社団法人倫理研究所

「倫理の本棚」万人幸福の葉はこちら

[https://www.rinri-jpn.or.jp/ec/html/products/list?category\\_id=52](https://www.rinri-jpn.or.jp/ec/html/products/list?category_id=52)



## 副編集長のつぶやき

～月会費1万円に最大限の価値を与える方法その②～

坂本喜秀(練馬区/D)

※以下の記事はあくまでも私個人の体験を通しての意見です。

GM5月号「特集：倫理法人会の魅力」での当コラムでは経営者モーニングセミナー（以下、MS）参加の前にMS朝礼から参加するとMSでの学びや気づきが劇的に変わるというお得なセットメニューのお話をしましたが、実は！ さらにお得なセットメニューがあるんです(笑)

それは「倫理指導」+「会員スピーチ」です。

練馬区倫理法人会では「倫理アライブ10000」のメインスピーカー・鴨頭嘉人相談役が会長だった時に、最初から倫理指導と会員スピーチをセットにしたそうですが、今でもそれが基本になっています。倫理指導で与えられた実践を3ヶ月ほど続けてから会員スピーチをするとスピーチ原稿を作る過程でそれまで気づけなかったたくさんのことに気づくことが出来ます。会員スピーチの原稿作りは私たちに深いレベルでの自己との対話の時間を与えてくれますので実践による自己の変化、周りの変化、人間関係の変化、そして偶然だと思っていたことが倫理体験だったことなど、その気づきがさらに大きく自分を変えてくれることになります。そして会員スピーチの当日、他の会員さんの前で話していると準備では気づけなかったことが降りてきたり、シェア会でのシェアの中に自分では全く気づけなかった新たな気づきがあったりと本当に気づきと学びのシャワールームに入ったような感じです。

私は会員スピーチをやるまではお役どころか朝礼すら出たことがありませんでした。

しかし、会員スピーチで気持ちがすっかり変わり、次の週から朝礼に参加する様になり、今ではお役をいくつも抱えて苦難を楽しんでいます(笑)

倫理指導は会費1万円に含まれる最も大きな会員特典の一つです。もし、まだどちらも体験していないのなら、是非、まず倫理指導から受けてみてください。

## たまには空を眺めて

～倫理法人会文化活動(しきなみ短歌会・秋津書道)の紹介～ 連載第5回

富岡 健一(湯島/E)

YouTube片わらに置き鯛さばく孫はこの春中学生

先月参加したしきなみ短歌会で披露された短歌である。この歌は、個人的に感慨深いことがあった。

「時代を超えて、文化活動が残り続いていく意義」について。格好良く書いてしまえば、今回のコラムのテーマはこんな感じになる。

さて、短歌会では議論しなかったが、「五七五七七」の短歌において、「YouTubeは7文字じゃないか？」という疑問がまず湧く。だが、短歌は音で数えるので、「ユー・チューブ」で五音とも取れる。何より五七調にすんなりと馴染んでいるから不思議だ。

そもそも短歌が詠まれ始めた大和の世に、YouTubeなんてものは存在していない。だが、こうして新しい言葉や概念を迎え入れられる日本文化の奥ゆかしさが、この歌を成立させている。

この歌に詠まれたお孫さんは、いわゆる「N世代」(デジタルネイティブ)だから、鯛の捌き方だけでなく、短歌の詠み方も動画で習うことがあるのだろう。もっと想像力を逞しくすれば、「短歌」から「俳句」が生まれたように、AIが違う文化を生み出して楽しむ時代が来るのだろうか。

「打ち寄せるような世の波、敷波の中、短歌を通じて、物事をただ見つめる力を養う」という創始者である丸山敏雄が「しきなみ短歌会」の名称に込めた想い。それだけは、今のこの混乱する世だからこそ、しっかりと受け継いでいたい。

## 赤坂倫理法人会準備室 イブニングセミナー

7/4(日)、7/11(日)、7/18(日)、7/25(日)  
17:00-18:30  
会場：ジョイビレッジ6階会議室(予定)  
(東京メトロ赤羽橋駅より徒歩2分)

## 日本橋倫理法人会準備室 プレモーニングセミナー

7月9日(金)より毎週金曜日  
6:30～MS朝礼  
7:00～MS  
8:00～シェア会  
8:45 終了  
会場：東京メトロ日本橋・三越前駅  
伊場仙ビル7階会議室  
9月2日(木)新設記念行事  
9月3日(金)第1回モーニングセミナー

- 7/10 経営計画勉強会
- 7/10 新宿区35周年行事
- 7/11 第3回後継者倫理塾オリエンテーション
- 7/14 城東地区イブニングセミナー
- 7/15 女性経営者の集い&首都圏シンポジウム
- 7/17 令和4年度役職者基礎研修
- 8/01 達成祝賀会
- 8/09 活力朝礼甲子園2021
- 8/14 第3回新入会員オリエンテーション
- 8/21 湯島15周年行事
- 8/27 渋谷区30周年行事
- 8/28 足立区西20周年行事
- 9/02 日本橋準倫理法人会開設行事

## 「女性経営者のつどい &シンポジウム」

7/15(木)13:00～16:00

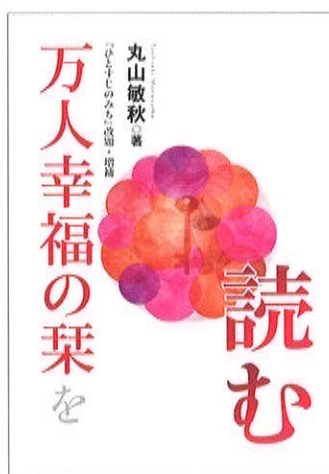
産業貿易センター 浜松町館

1部 講話：小出操倫理経営インストラクター

2部 パネルディスカッション：東京・千葉・埼玉・  
神奈川各都県女性委員長

## 図書紹介

倫理を深く学びたい人に送る、  
心を揺さぶる図書紹介。  
あなたの新しい発見が  
ここにあるかもしれません。



『万人幸福の栞を読む』  
丸山敏秋著 一、三〇〇円(税込)

基本中の基本のテキストといわれる「万人幸福の栞」、それぞれによく読むページ、腑に落ちるページ、そして好きなページがあるかと思えます。倫理の学びの中で自分なりに深く読み込んでいく、という人もあるでしょう。ですが、創始者である丸山敏雄先生がどのような思いをこめ、作られていったか、ということ詳しく知る人は多くはないのではないのでしょうか。今回ご紹介するのは、その名も『万人幸福の栞』を読むという本です。この本は「万人幸福の栞」が誕生した

きっかけやその読み方のポイント、序文に込められた信念をはじめ、目次だけでも多くのページが割かれていきます。また、十七カ条がそれぞれ独立したものではなく、すべてにつながりがあるということがよくわかり、時に「万人幸福の栞」における表現でわかりづらいと感じる表現も時代に合わせた励ましとも思える言葉で語られ、「万人幸福の栞」をより身近に感じさせてくれます。

今、私はモーニングセミナーのない朝は自単会の有志と、この『万人幸福の栞』を読むをしています。始めの頃は「万人幸福の栞」を、次に「基礎講座テキスト」を読み、そして今は『万人幸福の栞』を読むに至っています。ひとりではなかなか手に取りづらいものですが、仲間と読むことによつてこの本とじっくり向き合うことができ、「万人幸福の栞」の読むだけでは気づくことのできない奥深さを感じています。

「万人幸福の栞」は戦後まもなく書かれたものではありませんが、この本を読み進めていくとその考え方と実践は地球規模、宇宙にまでひろがり、昨今世界に広がるSDGsにも通じることがわかります。細部にまで丸山敏雄先生が込められた思いが綴られ、ただ内容を解説されているのではない、その向こうにあるものに気づかせてくれる一冊です。

原見由美子(晴海/口)

## 令和4年度 東京都倫理法人会役員 単会三役紹介号

東京都倫理法人会広報誌グッドモーニングは隔月発行です

### 編集後記

倫理アライブ10000で新しい仲間が増えた今だからこそ「実践」の基本に戻りたいと感じました。 瀧澤佐江子(銀座/B)  
倫理の学びは、簡単で誰もが知っていますが最も難しいです。楽しみながら実践と継続が大事です。 小林英司(練馬区/B)  
実践、本当にやってる、俺!? いつも基本に戻る、大切にします。 金崎嘉治(品川区/F)  
神は細部に宿ると言いますが、実践もあらゆるところに隠されています。率先垂範ですね。 清水智子(東大和・武蔵村山準/H)  
全てのワガママは朝起きが出来ないから始まる。これも広報委員会で身を持って体験した事です。 武田光留(墨田区/C)  
倫理では実践の場がたくさん用意されています。MSは勿論、GM制作も最高の実践の場ですね。 秋元亜希(文京区/G)  
実践って継続することが大切でどれだけ高い壁を乗り越えるかではないと気付かされた取材でした。 齊藤聡(四谷/A)  
新たな学びと基本の学び、両方共に大事だと改めて思いました。 宮本早苗(新宿区/B)  
初めて原稿に直接関わらないで、調整役に徹しました。そしたら、いいものが出来ました。複雑です 笑 森田邦彦(福生・羽村/B)  
実践は特別な事をするのではなく、日々意識して丁寧に行動することの積み重ねだと腑に落ちました。 加藤朗子(江東区/A)  
元々何かを制作するのは苦手です。しかしGM制作を通して苦手にチャレンジ!素敵な実践でした。 田中秀太(練馬区/H)  
今回の記事、最後は手書きのマップを作成。DXでも自分の手を動かすのが最先端と痛感しました。 富岡健一(湯島/E)  
いつでもどこでも、そこに学びがある、あらためて実感です。 原見由美子(晴海/D)  
他チームとの共同作業、3人以上のZOOMホストを初めて経験する中で、新たな気付きがありました。 松永克則(世田谷区/G)  
記事をシンプルに相手に伝わりやすくまとめる作業が意外に難しい事に直面し学びになりました。 下司康子(新宿区/C)  
チーム分けされ、互いの記事をチェックし合うというシステムが素晴らしかったです! 木村佳寛(目黒区/D)  
チームで編集、未知。語彙力の乏しさ自覚!時間の使い方、再考。全てが学びでありました。 星美幸(立川・昭島/F)  
出来ると信じて、やると決めて実践する事が大事だと改めて感じました。 渡辺靖仁(三鷹市/F)  
実践というテーマのもとで協力し合い文章を何度も練り直した、まさに実践の結晶である7月号!山本博基(世田谷区/副委員長)  
私達自身が積み重ねてきた実践・体験をまとめました。成長の記録として思い出深い一冊。 コトウユウキ(大田区/委員長)

紙面内容向上のため、GOOD MORNING7月号のご感想をお寄せ下さい。  
今号に関するアンケートと感想投稿フォームは7月上旬に  
東京都倫理法人会公式LINEにてご案内予定です。  
友だち登録をおねがいいたします。



